

富山県 / 雨晴温泉 磯はなび

定期的な商品整備計画の第3ステップ  
眺望の良い最上階の客室フロアを 新たな寛ぎスペースにリニューアル！  
やすらぎ空間「<sup>あま</sup>天の庭」平成19年9月誕生。

富山県 / 高岡市の雨晴温泉「磯はなび」様は、1室当り売上高3,000万円を超える実績を維持している繁盛旅館です。50室の中規模旅館ですが、客室稼働率は85%前後で推移しています。  
平成14年に実施した大規模なリニューアル以降、爽やかに明るい施設商品と海の幸を中心とした料理をリーズナブルプライスで提供し、地元のお客様に支持されています。

商品力を維持する定期的な商品整備

リピーター客比率が高い「磯はなび」様は、商品の陳腐化を防ぐため、リニューアルから5年目の平成18年4月、眺望露天風呂「天海の湯」の増築により、4つの大浴場を楽しめるという商品整備に続けて、ロビー、和食処、スナック兼第二ラウンジ、コンベンションホールの改装も行ないました。

さらに、昨年の平成19年度には8階客室フロアの改装及びレストランの模様替えを行ない、定期的な商品強化・整備を実施されています。

やすらぎ空間「<sup>あま</sup>天の庭」

8階の最上階の客室フロアを、より寛ぎ感を求める個人客にも対応できる雰囲気の特設フロアに改装しました。

改装のポイントは、1室当りの利用人員が4人を超える高稼働を維持していることから、『極力定員数を減らさない』ことを前提としました。



天の庭

・「海の間」801号室

和室12.5帖  
+ やすらぎスペース

本間の12.5帖をそのまま活かし、広縁で眺望を楽しむリビング機能を持たせたお部屋に改装しました。富山湾を一望する絶景が楽しめます。  
(同タイプの部屋が4室)



・「陽の間」807号室

和室7.5帖  
+ ベッドルーム

富山湾越しに北アルプスを望む山側のお部屋は、和室の一部を取り込んで、ベッドとリビングの洋間を設けた和モダン客室です。定員5名に対応できる仕様となっています。



「海の間」802号室



「陽の間」808号室

・「虹の間」808号室

和室7.5帖  
+ ベッドルーム

「陽の間」807号室と同仕様ですが、洋間の配置や意匠を変えて変化を付け、落ち着いた雰囲気の中でゆっくりとお寛ぎいただけるお部屋となっています。



「虹の間」808号室

・「明の間」809号室

ツインベッド  
+ やすらぎスペース

ツイン+3帖和室だったお部屋を、ツインと約4帖の畳広縁に改装しました。照明の効果を意識したつくりとなっており、あたたかな明かりが印象的なお部屋です。



「明の間」809号室

レストラン「ラ・プラージュ」

個人客の夕食、朝食バイキングに加えて、婚礼・パーティーや日帰り客向けのバイキング会場などに使用する多目的のレストラン「ラ・プラージュ」の家具や什器、照明などを変更し、リニューアルオープンしました。

利用目的毎に行なうレイアウト変更を最小限の労力で行なえるように、家具の選定や間仕切りの工夫をしました。



レストラン「ラ・プラージュ」

設備投資の内容

工事関係主 磯はなび  
総合企画 (株) リョケン  
企画監修 (株) ミュゼオ(企画部)  
設計施工 (株) 竹中工務店

工期 平成19年9月3日  
着工 平成19年9月14日  
竣工引渡 平成19年9月15日  
営業開始 使用開始

投資規模 約50,000千円

工期範囲 8階客室フロア及び客室7室  
改装工事 ...  
模様替え ... レストラン家具・什器の入れ替え

施設概要 客室50室 収容人数275名  
マッサージコーナー  
・ロビー、ラウンジ  
・コンベンションホール「立山」  
・いっぷく処「花祭」  
・大宴会場「水天」  
・スナック「華御輿」  
・中宴会場「万葉」「二上」「有磯」  
・カラオケ「Zipangu」  
・小宴会場「花」「鳥」「風」「月」  
・お土産処「花山車」  
・味わい小路「磯の館」  
・展望露天風呂付大浴場「ゆらく」  
・レストラン「ラ・プラージュ」  
・大浴場「ゆさら」  
・会議室「雷鳥」  
・貸切風呂「壱」「弐」